

委員会視察成果報告書

令和8年10月13日

犬山市議会
議長 大沢 秀教 様

議員名 諏訪 毅

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	令和8年 10月 9日(金)～令和8年 10月 9日(金) (0泊 1日)
(2) 視 察 地	東京都 小金井市 わくわく都民農園小金井 一般社団法人 小金井市観光まちおこし協会
(3) 視察の種類	常 任 委 員 会 (建 設 経 済 委 員 会)
(4) 視 察 成 果 (視察地ごとに記入)	東京都小金井市にあるわくわく都民農園は、令和4年に開設され、都市農園の保全、高齢者の活躍、多世代の交流を目的に、東京都、小金井市、農地所有者、運営団体が共同して運営されている。 農園は目的に応じた5種類で構成され、50歳以上を対象としたセミナー農園では、農業技術の講習を通じて、野菜づくりの知識と技術を習得できる。また、学校農園やこども農園では、子どもたちが農業を体験し、自然や食への理解を深める機会を提供していた。 福祉農園では、障がい者や高齢者の農作業を支援し、地域農園では商店会や保育園などと連携して交流を促進していた。さらに、地元野菜の販売やランチの提供、収穫祭やワークショップなどを実施し地域の賑わいづくりにも取り組んでいた。災害時には、避難場所としてするなど、農地を活かした地域づくりを行っていた。 地域のコミュニティ活動が少なくなったので、農地を利用してもらう中で、人のつながりを増やすのが目的の一つともあった。
(5) 犬山市に 対する提言	小金井市の「わくわく都民農園小金井」を参考に、犬山市でも耕作放棄地などを、福祉農園、子ども農園、地域農園として活用できないか。高齢者や障がい者の生きがいつくり、子どもたちの農業体験、多世代交流の促進につなげるとともに、農地の保全と地域コミュニティの活性化を図るため、農地所有者や福祉事業所、未来園、地域団体などと連携した仕組みづくりを提言する。

